

Digital

暮らしを便利に

ハイテク技術の先駆者！ Y世代が築いたデジタル社会

今回は、前回ご紹介した「Z世代」の前世代である「Y世代」について掘り下げます。

Y世代は、今の28歳から41歳までの人を指します。今まさに社会の中心として活躍している世代ではないでしょうか。独立行政法人日本貿易振興機構ジェトロの調査によると、この世代には①ハイテク通、②ME世代、③SNS利用の3つの特徴があるといわれています。

まず、「ハイテク通」といわれる理由は、彼らのハイテク技術を使う目的にあります。Y世代は、感覚的に4Dの世界に目を向けているZ世代とは異なり、バーチャル世界に依存するのではなく、現実世界の改善のために技術を極めようとする傾向があるといわれています。

また、Y世代(ミレニアム世代)は「ME世代(ミレニアムと自己中心的を掛け合わせた言葉)」ともいわれ、Z世代のような共存意識よりも強烈な個性を重視する傾向にあります。

彼らの強烈な個性を表現するハイテク技術として、「SNS利用」が盛んとなり、今の社会インフラができあがったのです。ちなみに、Facebookを開発したマーク・エリオット・ザッカーバーグや、Instagramを開発したケビン・シストロムなどもY世代です。

そう考えると私は、今の便利なデジタル社会を築いたY世代には感謝しかありません。

照 会 御前崎市CIO補佐官 高村弘史 (総務省地域情報化アドバイザー)
デジタル推進課 ☎0537-851127

Atomic

暮らしと原子力

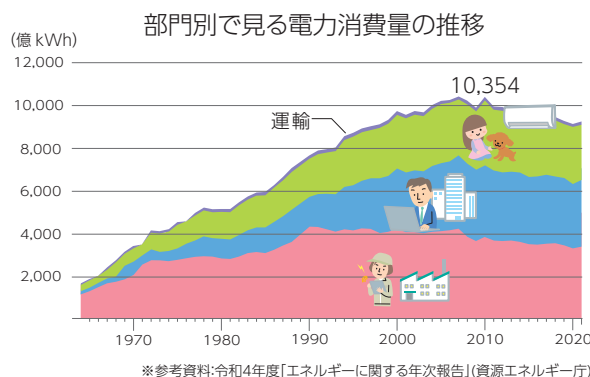
なっとく！原子力とエネルギーの



日本の電力消費量は増え続けているの？



電力消費量は増え続けているわけではありません。高度成長期を経て2007年ごろまでは右肩上がりに増加していました。しかし、2008年ごろの世界経済不況や2011年の東日本大震災により電力供給がひっ迫したことで、減少傾向に一転しました。その後は積極的な節電や省エネルギー技術の導入などにより緩やかな減少傾向を継続しています。今後も安定的に電力を供給し続けるためには、さまざまなエネルギーをバランスよく組み合わせで発電すること(エネルギーミックス)が重要です。



家庭

エアコンなどの冷暖房機器を始め、家電の普及などにより電力消費が増加

業務他

事務所ビルの増加やOA機器の普及などにより電力消費が増加

産業

素材産業の生産の伸び悩みと省エネの進展などにより1990年度以降は減少傾向

照 会 エネルギー政策課 ☎0537-851134